

市町村民所得(総額)(平成26年度～平成28年度)

(令和元年7月8日公表)

項目	実 数			対前年度増加率		増加寄与度
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成27年度	平成28年度	
1 雇用者報酬	118,564,014	120,119,793	123,137,786	1.3	2.5	1.8
(1) 賃金・俸給	101,471,682	102,560,513	105,417,396	1.1	2.8	1.7
(2) 雇主の社会負担	17,092,332	17,559,280	17,720,390	2.7	0.9	0.1
a 雇主の現実社会負担	15,318,969	15,973,602	16,047,550	4.3	0.5	0.0
b 雇主の帰属社会負担	1,773,363	1,585,678	1,672,840	△ 10.6	5.5	0.1
2 財産所得(非企業部門)	8,638,119	9,723,430	8,102,526	12.6	△ 16.7	△ 1.0
a 受取	10,737,422	11,553,118	10,566,489	7.6	△ 8.5	△ 0.6
b 支払	2,099,303	1,829,688	2,463,963	△ 12.8	34.7	△ 0.4
(1) 一般政府	△ 492,037	△ 212,895	△ 932,113	56.7	△ 337.8	△ 0.4
a 受取	1,417,190	1,435,331	1,379,991	1.3	△ 3.9	△ 0.0
b 支払	1,909,227	1,648,226	2,312,104	△ 13.7	40.3	△ 0.4
(2) 家計	8,931,424	9,736,672	8,845,973	9.0	△ 9.1	△ 0.5
① 利子	993,902	1,676,504	1,894,199	68.7	13.0	0.1
a 受取	1,149,873	1,825,386	2,010,201	58.7	10.1	0.1
b 支払(消費者負債利子)	155,971	148,882	116,002	△ 4.5	△ 22.1	0.0
② 配当(受取)	1,582,143	1,924,189	776,776	21.6	△ 59.6	△ 0.7
③ その他の投資所得(受取)	5,585,085	5,214,810	5,122,639	△ 6.6	△ 1.8	△ 0.1
④ 賃貸料(受取)	770,294	921,169	1,052,359	19.6	14.2	0.1
(3) 対家計民間非営利団体	198,732	199,653	188,666	0.5	△ 5.5	△ 0.0
a 受取	232,837	232,233	224,523	△ 0.3	△ 3.3	△ 0.0
b 支払	34,105	32,580	35,857	△ 4.5	10.1	△ 0.0
3 企業所得(企業部門の第1次所得バランス)	36,521,790	37,723,279	42,890,057	3.3	13.7	3.1
(1) 民間法人企業	8,410,182	8,864,879	14,712,279	5.4	66.0	3.5
a 非金融法人企業	6,957,343	9,460,267	14,521,091	36.0	53.5	3.0
b 金融機関	1,452,839	△ 595,388	191,188	△ 141.0	132.1	0.5
(2) 公的企業	1,364,223	1,187,710	1,084,578	△ 12.9	△ 8.7	△ 0.1
a 非金融法人企業	629,526	625,289	505,736	△ 0.7	△ 19.1	△ 0.1
b 金融機関	734,697	562,421	578,842	△ 23.4	2.9	0.0
(3) 個人企業	26,747,385	27,670,690	27,093,200	3.5	△ 2.1	△ 0.3
a 農林水産業	3,790,633	4,730,587	5,637,731	24.8	19.2	0.5
b その他の産業(非農林水・非金融)	6,979,304	7,486,454	6,572,385	7.3	△ 12.2	△ 0.5
c 持ち家	15,977,448	15,453,649	14,883,084	△ 3.3	△ 3.7	△ 0.3
市町村民所得(1+2+3)	163,723,923	167,566,502	174,130,369	2.3	3.9	3.9
一人当たり市町村民所得	1,947	2,025	2,147	4.0	6.0	

(単位:千円、%)

(解説)

平成28年度市町村民経済計算における市町村民所得の天草市の現状は、平成27年度と比較して、全体で見れば3.9%の増加となっている。雇用者報酬では2.5%の増加となっており、賃金・俸給で2.8%、雇主の社会負担で0.9%の増加となっている。財産所得においては、一般政府が337.8%、家計が9.1%の減少で、全体では16.7%の減少となっている。企業所得においては13.7%の増加となっており、民間法人企業は増加しているが、公的企業と個人企業は減少している状況である。そのような状況から一人当たりの市町村民所得においては、6.0%の増加となっている。

※一人当たりの市町村民所得の人口については、各年度ともに県推計人口値による。